

令和5年度 押沢台小学校 学校評価

1 回答率(数)の推移

(1) 推移

	7月	1月 変化
児童	97%	86% ↓
保護者	55%	57% →
児童の自由記述	10 件	3 件 ↓
保護者の自由記述	15 件	10 件 ↓

(2) 傾向

- ・回答率が大幅に下がった学級もあり、一斉に実施する時間の確保を確実にしたい。
- ・自由記述が、児童・保護者ともに減少している。

2 設問ごとの平均値

(1) 推移

質問	教職員		全校児童		保護者	
	7月	1月	7月	1月	7月	1月
1 学校は、教育目標や重点努力目標に沿って教育活動を進めているか。	3	3.25				
2-1 児童は、すすんであいさつをしているか。	2.22	2.63	2.87	2.65	3.32	3.26
2-2 児童は、自分の考えを伝えようとしているか。	2.89	3.25	2.88	2.85	3.01	2.96
2-3 児童は、話をよく聞こうとしているか。	2.89	2.88	2.93	2.94	3.47	3.4
2-4 児童は、自分と人を大切にしているか。	3	3	3.2	3.15	3.55	3.56
3 児童は、学校生活を楽しんでいると思うか。	3.33	3.38	3.29	3.23	3.47	3.38
4 教材研究や授業研究に意欲的に取り組み、分かる授業を心がけているか。	2.89	3.13	2.94	3.02	3.31	3.31
5 児童の不安や悩みを理解し、適切に相談に応じているか。	3.11	3.25	2.77	2.79	3.15	3.06
5-2 家の人に相談しやすいか？			3.09	3.09	3.34	3.27
6 児童一人一人のよさを生かす学級・学校づくりに努めているか。	3.11	3.25	3	3.15	3.17	3.15

(2) 傾向

質問 1 では、教育目標や重点努力目標に沿った教育活動の進行に関する評価が安定しており、1 月の評価がわずかに上昇している。これは、教育目標に対する理解が深まり、取組が改善されている様子が窺える。

質問 2-2 では、教職員の評価は、高いものの児童の自己評価は合格点の3点に達していない。児童が自分の考えを伝えることに自信のない様子が窺えるため、児童が自信をもてるようにする対策・取組が必要である。

質問 2-1 や 2-3 では、児童のあいさつや聞き分けの能力に関しては、教職員の 1 月評価は向上しているが、合格点の3を越えていないため、改善の余地がある。これに対して、質問 2-4 では、児童が自分と他人を尊重する態度に関しては、安定した評価が続いている。

質問 3 では、児童が学校生活を楽しんでいるという評価が、両月ともに高い水準で安定している。

質問 4 においては、教材や授業に対する教師の意欲や努力が認められ、1 月の評価が特に向上している。

最後に、質問 5 と質問 6 では、児童の心の健康や個々の特性を尊重する取り組みに関する評価が、両月ともに一定の水準で安定している。

3 学校評価アンケート 保護者 自由記述の内容

(1) 肯定的な意見

ア 先生がよく見てくださり、異変に気づいてくださりすぐ駆けつけてくれるため、困った事があれば相談できていてありがたい。

イ 先生が本人の良いところをみて声かけして下さるので嬉しそうですし、やる気も出るようです!友達関係も、何かあったら相談しようと思えるのでありがたいです。藤井はるや選手はじめ、さまざまな外部の方が来てくださり、すごいなと思います。

ウ いつも子どもたちのためにありがとうございます。(多数)

エ 与えられたことをやるだけでなく、学習方法を考え、自ら学んでいる姿が見られる。また、パソコンを使って学習することができており、頼もしく感じている。いろいろな先生の関わりを通して、信頼感や安心感を得ていると思う。

(2) 否定的な意見 (四角枠は学校の方針案)

ア クラスで問題が起こっている時、まずはクラスで事実確認を速やかに行い、学校でどのような事が起こっているのかを知らせて頂くか、対応をしていただきたいです。

イ 子どもが親と話さないし、学校で孤立している雰囲気を感じるため心配。

→ ア・イ については、以下3点の重要性を共有し、徹底を図ります。

- ① 未然予防 … 学級経営の充実を図り「みんなが気持ちよくすごすことができる学校」の実現に努める。
- ② 早期発見 … 教職員が情報収集に努めると共に、児童・保護者の皆さんにも折に触れて困っていることがないか確認の声掛けを行う。
- ③ 早期対応 … 事実が判明した際は、校内で情報を共有し担任だけではなく、必要に応じて校内外の機関・人材と連携を図り、迅速に対応する。

ウ 低学年の身体の成長に対して、荷物が重過ぎると思います。検討いただきたいです。

→ 同じ日に荷物が重ならないように配慮します。

エ これからの時代に沿った人づくりを願います。

→ 居心地のいい学校・学級が基盤になるため、このような雰囲気を醸成します。また、様々な体験活動を、可能な範囲で継続し、学級や児童の成長の促進を目指します。

オ クラスの委員長等の役職が、毎回同じ児童になるのはいかなものかと思います。何度もやった子がいるのに一度もできなかった児童が出てくるのが不公平に思う。投票制度と聞いていますが、一度経験した児童は、対象外にすることを検討してほしい。

→ 子どもたちがいろいろな仕事に挑戦できるよう声掛けをしたり、役割の分担を工夫したりしていきます。